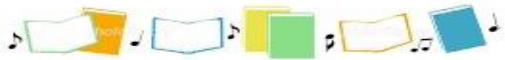




御幸小学校図書館だより



2023年（令和5年）3月6日
福山市立御幸小学校 図書通信
NO.12

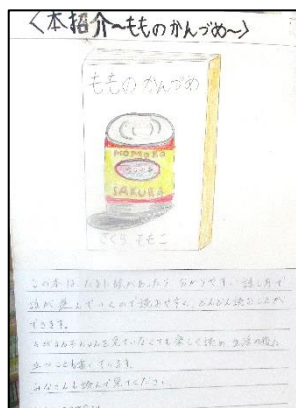
だんだん温かくなってきて、春の訪れを感じられる季節になりました。あっという間に3月になりましたね。今の学年で過ごせるのもあと少しです。次の学年の準備をしつつ、今の学年の友達と過ごせる時間を大切に過ごしていきましょう！

図書館の利用についてですが、次の学年への本の準備期間になるため、3月3日で貸し出しがストップします。返却期限を過ぎて、まだ返却していない本がある人は、早めに返却しにきてください。本は読めるので、図書館に足を運んでみてくださいね！

1月のみゆきだよりで紹介された「学校奨励賞」等でもいただいた図書カードで購入した本

密にならないクラスあそび 120	
トミカのひみつ	
子どもと楽しむ行事とあそびのえほん	
大ピンチずかん	
かってに頭がよくなる毎日なぞなぞ	
6カ国転校生ナージャの発見	
トンちゃんって そういうネコ	

じゃない！	
小説 金の国 水の国	
たくさんのドア	
12の贈り物	
オニじゃないよ おにぎりだよ	
ねこは るすばん	
バスが来ましたよ	



図書委員本紹介
図書委員会が〈もものかんづめ〉〈動物のお医者さん〉の本紹介を作成してくれました。図書館の本の近くに貼ってあるので、見てみてくださいね！



読んでみてね！藤井先生オススメの本



梅の花がどこからか香ってきます。日差しもどんどんやわらかくなり、光があふれてきました。英語で「春」は spring (スプリング) といいますが、spring という言葉には「ばね」「泉」という意味もあります。「ばね」は、ぐっと力をこめて手を離すと一気に伸びますね。それと同じように大地を掘っていくと、地下にたまっていた水が一気に噴き出す「泉」や温かくなると、木や草花の芽が一気に顔を出す「春」がすべて同じ言葉なんです。

みなさんも新学年に向けて、「ぐっと力をためている」そんな時期かもしれませんね。そんな時期におすすめの本を紹介します。



の棚にあります。

絵本た行

大ピンチずかん

鈴木のりたけ・作 小学館

大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。(前書きより)

例えば、牛乳がこぼれた！・・・これはどのくらいピンチ？じゃあ、トイレの紙が無い！・・・これはどうかな？

私たちの毎日の生活の中で、突然やってくるピンチの数々を紹介します。思わず「あるある～！」と叫んでしまいそう。

世界でたったひとりの大切なあなたへ 12 の贈り物

シャリーン・コスタンゾ・作 黒井健・訳と絵 ポプラ社

あなたが生まれた時に、12 の贈り物がさずけられました。あなたのかげがえのない命の為に。あなたの素晴らしい人生の為に (前書きより)

あなたに授けられた「12 の贈り物」とは何でしょう？



の棚にあります。

心の問題

最初は信じられないかもしれないけれど、確かにあなたの中にはその贈り物が息づいています。「12 の贈り物」の正体を確かめてみては？

最後は、御幸小学校から羽ばたいていく 6 年生に贈りたい 1 冊です。もちろん、他の学年のみなさんにもオススメです。



の棚にあります。

心の問題

たくさんのドア

アリスン・マギー・文 ユ・テウン・絵 なががわちひと・訳

今日も明日もあなたはたくさんのドアを開けていく その向こうに待っているのは・・・？
新しいこと 驚くこと 面白いこと 喜び・・・

これから先、思う様にならないこともあるでしょう。投げ出したいくなることもあるかもしれません。そんな時に思い出してほしい一冊です。